

2021年8月6日

光化門8・6行動にお集まりの皆さまへ

被爆二世の会 代表 寺中正樹

8・6広島青空式典から9・6山口のヒロシマデーへ！連続行動実行委員会

広島・長崎へ原爆が投下されて76年を迎えます。まず、皆さま方の熱い平和への志によって、広島とソウルを結び、韓日同時行動として、反戦・反核・反原発・被爆者解放のための青空集会ができることに感謝します。新型コロナウイルスの世界的感染拡大の中で、皆様方となかなか会えない状況が今もつづいています。この困難を乗り越えて、私たちは本日の取り組みを、戦争も核兵器も原発も無い世界を実現するために闘います。

日本帝国主義は、アジア侵略戦争の中で朝鮮半島を植民地支配し、朝鮮半島の人々から国を奪い、人間の尊厳を奪い、言葉や名前、仕事を奪いました。強制連行及びやむを得ない理由で日本に来ざるを得なかった多くの人々は劣悪な状況で働かされました。1945年8月6日広島、9日長崎に米軍によって投下された原子爆弾はそこにいた人々を老若男女・出身地の区別無く虐殺しました。1945年末までに広島では約14万人が、長崎では約7万人がその尊い命を奪われたとされています。

原爆被爆者の中に朝鮮半島出身者が広島で5万人、長崎で2万人、合わせて7万人もいたことを私たち日本人は決して忘れてはなりません。日本帝国主義の植民地支配と侵略の歴史を学ぶことは、非常に大切です。それは、私たち日本の民衆が日帝足下の加害者としての自覚を持ち、東アジアの民衆と平和を築く前提となるからです。

今年1月、核兵器禁止条約が発効しました。しかし日帝は批准していません。米帝の核の傘に依拠しているためであると同時に、日帝の核武装を狙っているからに他なりません。

今も日帝は、憲法9条を改悪し、日米安保条約を利用しながら、日本が再び侵略できる国に作り変えようとしています。また、先の戦争で日本が朝鮮を植民地支配したことを認めようとせず、元徴用工や日本軍性奴隷制度被害者への謝罪も補償もしようとしません。私たちは、こうした日帝の歴史の歪曲と侵略主義を許さず、打倒するために闘います。そして、韓日の平和を求める民衆の力で、東アジアに真の平和を作り出しましょう！

最後に、2013年より始まった8・6韓日同時行動を今年も成功させましょう。